

「神奈川県学校教育等情報化推進計画（素案）」に関する県民意見の募集
提出意見及びこれに対する県の考え方

かながわ県民意見募集の実施

期間 令和5年12月15日（金曜日）から令和6年1月14日（日曜日）まで
提出者数 1人
件数 4件

意見内容の概要

区分		延べ件数
①	計画全体に関すること	1件
②	「1 計画の策定に当たって」に関すること	0件
③	「2 現状と課題」に関すること	0件
④	「3 基本的な方針・施策」に関すること	2件
⑤	その他	1件
合計		4件

意見反映の区分

区分		延べ件数
A	計画（案）に反映したもの	0件
B	既に計画（素案）に盛り込まれているもの	4件
C	今後の取組の参考とするもの	0件
D	計画（案）に反映できないもの	0件
E	その他	0件
合計		4件

○意見の整理は、意見番号ごとに行っています。

なお、意見番号は、いただいた意見に対して便宜上付したものです。

- 反映区分 A : 計画（案）に反映したもの
 B : 既に計画（素案）に盛り込まれているもの
 C : 今後の取組の参考とするもの
 D : 計画（案）に反映できないもの
 E : その他

意見番号	意見区分	意見要旨	反映区分	県の考え方
1	①	神奈川県学校教育情報化推進計画のアドバイザーに、特別支援教育のアドバイザーを入れていただきたいと思います。	B	特別支援教育も含め、各方面に精通した方にアドバイザーを依頼しております。
2	⑤	かながわグランドデザイン第3期実施計画の27ページの中に、「障がいのある児童・生徒に対する情報教育の推進」について触れられていますが、具体的にそれをどう進めていくのでしょうか。	B	1人1台端末等ICT機器の活用を通し、一人ひとりの障がいの状態や、特性及び心身の発達の段階等に応じて、学習の基盤となる情報活用能力をはじめとしたコミュニケーション能力や自己表現能力を高めます。
3	④	特別支援学校は、教員の情報活用能力の向上への指針を公表していますでしょうか。ICT機器を活用して、どのように子どもを育てるのでしょうか。特別支援学校の「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」の結果は、全国平均と比べてみてもかなり低いものになっています。	B	特別支援学校における教員の情報活用能力の向上に向けて、今回策定する「神奈川県学校教育等情報化推進計画」を踏まえ、各学校における好ましい実践例を集め、事例集を作成・共有します。 ICT機器の活用を通し、児童・生徒一人ひとりの障がいの状態や、特性及び心身の発達の段階等に応じて、学習の基盤となる情報活用能力をはじめとしたコミュニケーション能力や自己表現能力を高めます。
4	④	神奈川県の特別支援学校では、ICT機器の活用を授業で行うために、先生方の力を向上させるための取り組みをお願いしたいと思います。	B	各教科等でのICT機器の活用や一人ひとりの障がいの状態等に応じた活用について、校内研修等で共有します。 各学校の実践事例等について、情報担当者の会議で引き続き共有します。